

マルチビューワ MV-550

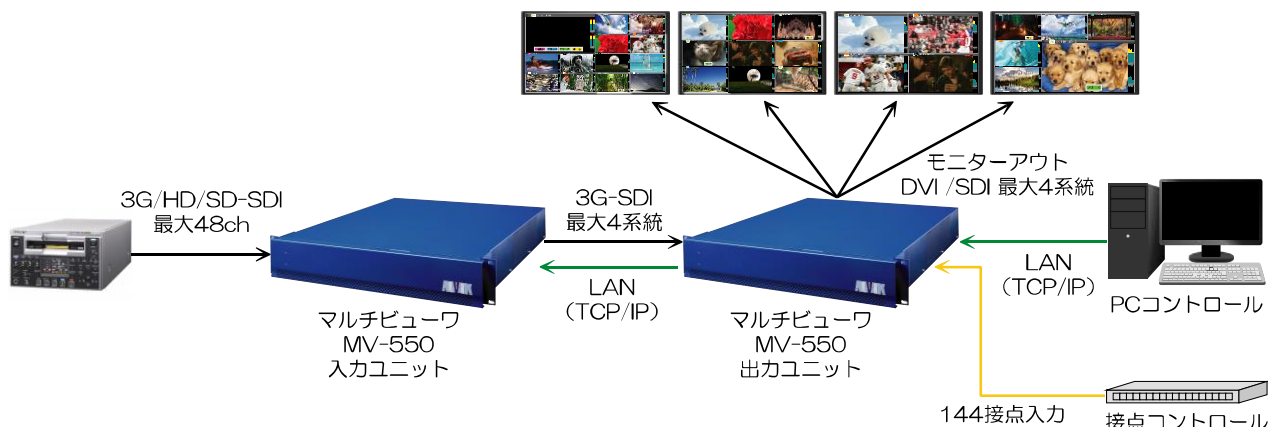
■最大48chのSDI入力信号を4系統の高解像度モニターに分割表示できます。



◆特長

- アルビクス・マルチビューワは、SDI信号を入力し、大画面・高解像度液晶ディスプレイなどに分割表示することができます。
- 48ch入力可能で、レイアウトが全く異なる分割画面を4系統出力します。
例えば、12分割画面を4系統出力することができます。
- 入力段に48×48のMTXスイッチャーを搭載しますので、入力の48chは4系統出力のどこにでも出力することができます。
また、1つの入力を分配し、複数の出力モニターに表示する事も可能です。
運用時に、入力チャンネルを入れ替える事も可能です。
※1入力を複数のモニターに跨いで表示することは出来ません。
- 入力は、SD/HD/3G-SDI（自動判別）で、混在可能です。※3G-SDIは LevelA/1080p/4:2:2対応。
- エンベデッドオーディオに対応し、最大8chのオーディオレベルバーを合成することができ、目視による音声の確認が出来ます。
- NTPサーバーまたはLTC入力が可能で、アナログ時計/デジタル時計表示を同時に表示可能です。
レイアウトパターンは出力毎に8個持つ事が可能です。
- チャンネル名称は、シフトJISコード（第一水準）の文字が表示可能です。出力ユニットで合成します。
- 分割表示の他に背景画像表示やコメントウィンドウ表示が有り、背景に静止画を登録・表示したり、コメントウィンドウで文字やタリーなどを自由に表示することが可能です。
- 外部制御はLANインターフェイスを装備し、アルビクスエラー装置と連動してエラーインジケータを表示する事が出来ます。
入力の信号状態（同期断、黒味、フリーズ、無音）などをSNMPトラップで通知することが可能です。
設定はTCP/IPで行います。
タリー点灯、文字表示などの制御用に接点入力（144接点）、RS-232C、RS-422を装備します。
- 電源はリダンダントでフロントメンテナンス可能です。

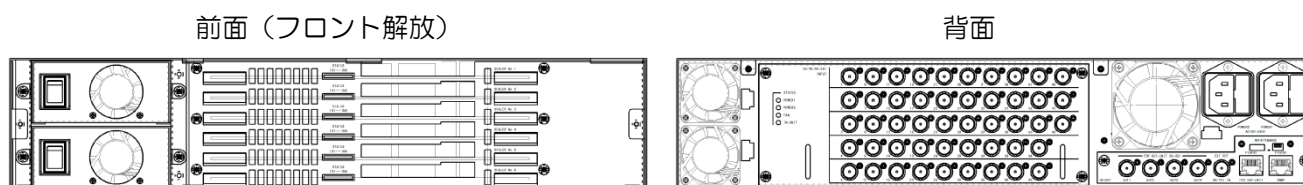
◆システム系統図



◆入力ユニット

- REAR基板、SCALER基板、OUT基板で構成し、主な機能としてはSDI入力部、48ch入力マトリクス、画像リサイズ、オーディオレベルバー合成などを行いSDIで出力します。最大実装時、48chの入力をレイアウトが異なる分割画面で4系統出力します。

◆外観図



◆仕様

<REAR基板 : IN-REAR-48>	SDI受信回路を48個搭載します。
入力信号コネクタ	BNC×48個
入力信号	SD/HD/3G-SDI 59.94Hz
入力音声信号	エンベデッドオーディオ8ch対応
<SCALER基板 : IN-SCALER-8>	入力8系統のリサイズ、合成処理を行います。 入力ユニットに最大6枚実装可能で、最大48chの子画面を出力可能です。
その他機能	
・SDI受信	SD/HD/3G-SDIを受信します。(自動判別、混合可能) ※3G-SDIは LevelA/1080p/4:2:2対応。
・オーディオバー表示	エンベデッドオーディオを分離しオーディオバーとして合成します。
・IP変換	動き適応型IP変換を搭載しなめらかな動画を実現します。
・リサイズ	任意位置、サイズに変換します。
<OUT基板 : IN-OUT>	SCALER基板からの信号を4系統の3G-SDI信号にして、出力します。 また、出力ユニットからの制御を各基板に伝達したり、出力ユニットに伝達します。 入力ユニットに1枚必要です。
出力信号コネクタ	BNC×4個
出力信号	3G-SDI
制御コネクタ	RJ-45×1個 (TCP/IP) 出力ユニットと接続します。
SNMPコネクタ	RJ-45×1個 (SNMP) 入力の信号状態などのトラップを発報します。
<筐体 : MV-550-ITN>	
外形	W430×H88×D576mm 2Uラックマウントサイズ
電源ユニット (MV-550-IPU)	2個実装可能です。(2個でリダンダント、フロントメンテナンス可能です。)
重量	約11kg
消費電力/皮相電力	約321W/324VA

◆出力ユニット

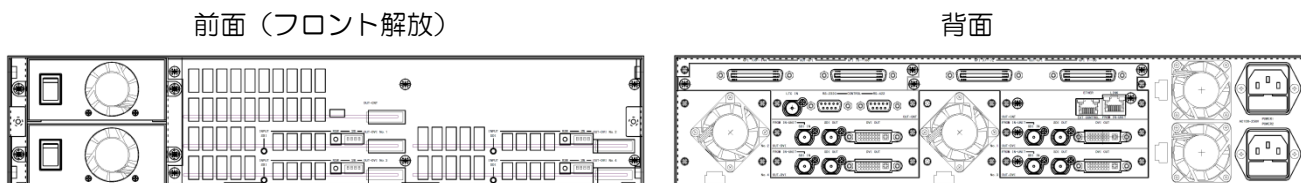
■DVI基板、CNT基板で構成し、主な機能としては、チャンネル名称合成や背景、インジケータ合成などを行います。

モニターに合わせて、DVIやSDI信号に変換します。

外部（上位）からのコマンドを受信し、入力ユニットを含む各基板の制御を行います。

また、オプションのGPI基板を実装することで、接点での制御が可能です。

◆外観図



◆仕様

<DVI基板：OUT-DVI>	チャンネル名称、ロゴ、背景、コメント表示、インジケータ表示を合成します。モニター解像度に合わせてスケールリングを行い出力します。出力ユニットに最大4枚実装可能で、4個のモニターへの出力が可能です。
SDI入力コネクタ	BNC×1個
SDI入力信号	3G-SDI 59.94Hz 入力ユニットより入力
DVI出力コネクタ	DVI×1個（DVIデジタル）
DVI出力信号	DVI 最大 1980×1080P ※ケーブル長の制限があります。 ※DVI-HDMI変換ケーブルを使用することで、HDMIモニターに出力可能です。
SDI出力コネクタ	BNC×1個
SDI出力信号	HD-SDI 59.94Hz
その他機能	
・時計表示	アナログ時計とデジタル時計を合成します。
<CNT基板：OUT-CNT>	外部（上位）からのコマンドを受信し、入力ユニットを含む各基板の制御を行います。
外部制御コネクタ	RJ-45×1個
制御方式	TCP/IP
入力ユニット制御コネクタ	RJ-45×1個 入力ユニットと接続します。
制御方式	TCP/IP
LTC入力コネクタ	BNC×1個
LTC入力信号	LTC（SMPTE 12M）
RS-232Cコネクタ	D-SUB9ピン（オス）×1個
RS-422コネクタ	D-SUB9ピン（オス）×1個
※RS-232C/RS-422は枠色、タリ、文字変更などの制御用です。	
その他機能	
・LTC入力	LTC信号を受信し、アナログ時計とデジタル時計の情報をDVI基板に出力します。
・TCP/IP	機器の設定などを行います。
<GPI基板：OUT-GPI>	接点入力基板です。接点入力をデジタル・アイソレーション回路で受信します。OUT-GPI基板2枚で144接点を入力可能になります。
接点入力コネクタ	ヒロセ電機社製 DXシリーズ50pin×2個（72接点入力） 基板実装コネクタ：XD10A-50S（50） レセプタクル
※接点入力は枠色、タリ、文字変更などの制御用です。	
<筐体：MV-550-OTN>	
外形	W430×H88×D442mm 2Uラックマウントサイズ
電源ユニット（MV-550-OPU）	2個実装可能です。（2個でリダント、フロントメンテナンス可能です。）
重量	約9kg
消費電力/皮相電力	約200W/204VA

※仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。